

「ターボ機械に関する腐食、壊食、摩耗について」

腐食、壊食、摩耗は、ポンプ、水車などのターボ機械において、その信頼性、寿命を左右する重要な技術です。一方、機械技術者にとっては不慣れな分野でもあり、今回、若手・中堅技術者を対象に、その基礎から実務上のポイントまで、第一線でご活躍の方々に講師をお願いしました。

ターボ機械協会の各種セミナーの中でも、希望の多いテーマの一つです。会員の方のみならず、関係各位の多数のご参加をお待ちしております。

協 賛（予定）：（社）日本機械学会、（社）火力原子力発電技術協会、（社）腐食防食協会（順不同）

日 時：平成 18 年 6 月 30 日（金） 9：30～16：20

会 場：大阪科学技術センター（8F 小ホール）

大阪市西区鞠本町 1-8-4（Tel:06-6443-5324）

参 加 費：会員 35,000 円、非会員 40,000 円、学生 10,000 円

【プログラム】

時間	題 目	内 容	講 師
9:30 ～10:40	腐食・防食の基礎	実際に生じた金属部材の腐食損傷事例を紹介し、苦慮したその原因調査や解析を説明する。また、防食対策に役立つ腐食の基礎を解説する。	高谷 泰之 兵庫県立工業技術センター
10:50 ～12:00	摩耗・壊食の基礎	各種摩耗（凝着、アブレシブ、腐食による摩耗）、スラリー摩耗、キャビテーション壊食、エロージョン・コロージョンの機構とそれらに及ぼす力学因子や材料因子及びその軽減策を講述する。	岩井 善郎 福井大学工学部教授
13:00 ～14:00	ポンプにおける障害事例と対策応用技術	ポンプにおけるキャビテーションエロージョン、エロージョンコロージョン、軸受摩耗等について、発生原因とその防止策について事例を挙げながら解説する。	實谷 善則 ㈱西島製作所研究開発部
14:10 ～15:10	水車における障害事例と対策応用技術	水車において発生する摩耗・壊食について、発生事例を示すと共に、それらの軽減・防止対策について解説する。	福田 暢英 三菱重工業㈱高砂製作所
15:20 ～16:20	メカニカルシールの損傷事例と対策について	ポンプやコンプレッサに使用されているメカニカルシールの損傷事例を紹介し、発生原因と対策について解説する。	伊藤 正伸 イーグル工業㈱技術本部

定 員：60 名（定員になり次第締め切ります。）

申込方法：E-Mail または FAX か郵送にて、【①参加者名、②連絡先住所、電話番号、③社名(学校名)・所属、④会員、非会員、学生の別、⑤第 70 回セミナー】を明記の上、お申し込み下さい。折り返し参加証と請求書をお送りします。参加費は「現金書留」または「銀行振込」にてお支払い下さい。

（振込銀行：みずほ銀行 駒込支店 普通預金 932599 ターボ機械協会）

申込み先：〒113-8610 東京都文京区本駒込 6-3-26 日本工業出版ビル ターボ機械協会セミナー受付係
（Tel:03-3944-8002、Fax:03-3944-6826、E-Mail:turbo-so@pop01.odn.ne.jp）

※ なお、お申し込み後のキャンセルはできませんので、ご注意ください。